

SGR(袋物用小型ハンド)取扱説明書

SGR-000-M001A

この度は、SGR(袋物用小型ハンド)をお買い上げいただきありがとうございます。
今後ともよろしくご愛顧の程お願い申し上げます。
ご使用前に取扱説明書を必ずご一読ください。又、本書は大切に保管してください。

- ここに記した注意事項は、当社製品を安全に正しくお使いいただき、人身への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、取り扱いを誤った場合に生じる人身への危害や財産への損害の大きさと切迫の程度を表示するために、「危険」「警告」「注意」の三つに区分されています。
- いずれも安全に関する重要な内容ですから、必ず守って下さい。

危険: 取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。

警告: 取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険が生じることが想定される場合。

注意: 取り扱いを誤った場合、人が障害を負う危険が生じることが想定される場合。および物的損害のみの発生が想定される場合。

使用上の注意

危険

- 爆発性雰囲気のある場所では使用しないでください。

警告

- 本製品は、停電や空気圧源のトラブルが発生すると、真空性能の低下によりワークを保持する事が出来なくなります。吸着力を失うと、搬送中のワークが落下し人体や機械装置に損傷を招く危険性がありますので落下防止に関しては十分な安全対策を施してください。
- 清浄な空気をご使用ください。圧縮空気中に腐食性ガス・化学薬品や塩分などが含まれていると、破損やエア漏れの原因となりますので、使用しないでください。
- 腐食性ガス・化学薬品・海水・水蒸気の雰囲気、又は付着する場所では使用しないでください。
- 粉塵の舞う環境下では使用しないでください。真空性能低下によりワークを保持する事が出来なくなります。

注意

- 接続する継手は漏れが無いように確実に接続してください。
- 圧縮空気供給側にはエアフィルタを取り付けてください。尚、エアフィルタにはる過度5 μ m以下のものを使用してください。
- エアドライヤを設置してください。ドレンを多量に含んだ圧縮空気は真空機器の動作不良の原因となります。エアドライヤを設置して湿度を下げ、ドレンの発生を減少させてください。
- スラッジ対策を施してください。空気圧機器にコンプレッサオイルの劣化物(スラッジ)が混入すると、動作不良の原因となります。スラッジフィルタやミストクリーナを設置して、機器にスラッジが流入することを防止してください。
- 無給油で使用してください。真空発生器に供給する空気、エアブリケータを用いて給油すると、ノズルに油が付着し、性能低下の原因になります。
- 低温下での使用について。5 $^{\circ}$ C以下で使用する場合、圧縮空気中のドレン、水分などが固体化または凍結しないように、エアドライヤを設置するなどの対策を施してください。
- 空気の質 ISO8573-1:2010(JIS B 8392-1:2012)による圧縮空気品質等級に準拠した空気を使用してください。品質等級:固体粒子等級:2、水分等級:6、オイル(油分)等級:3相当としてください。

取付け

警告

- 連結部がゆるまない様な取付けをしてください。取付けが不十分だと本機が外れ、怪我や機器が損傷することがあります。
- 機器が適正に作動することを確認するまで、本機に圧縮空気を供給しないでください。取付け後、圧縮空気を接続して適正な機能検査を行い、正しく取り付けられ安全かつ確実に作動することを確認してから、システムを起動してください。

注意

- ラベルなどの型式表示部を有機溶剤などで拭き取らないでください。表示が消える原因になります。
- 連結部は必要に応じてネジロック剤を用いて、緩み止め対策を行ってください。



配管

注意

- 配管する前には配管内を十分フラッシングして、異物(粉体・液体等)を除去してください。
- 誤配管をしないでください。圧縮空気の供給ポートとセンサ接続口を間違えないように配管してください。
- 配管継手をねじ込む際は、切粉やシール剤が内部に混入しない様にしてください。

保守点検

注意

- 保守・メンテナンスの場合は、圧縮空気が供給されていないことや外部接続機器の電源が入っていないことを確認してから行ってください。
- 空気の質を維持する為に、エアフィルタのドレン抜きを定期的に行ってください。
- 異物(粉体、液体等)を吸込んだ場合、適時メンテナンスを行ってください。

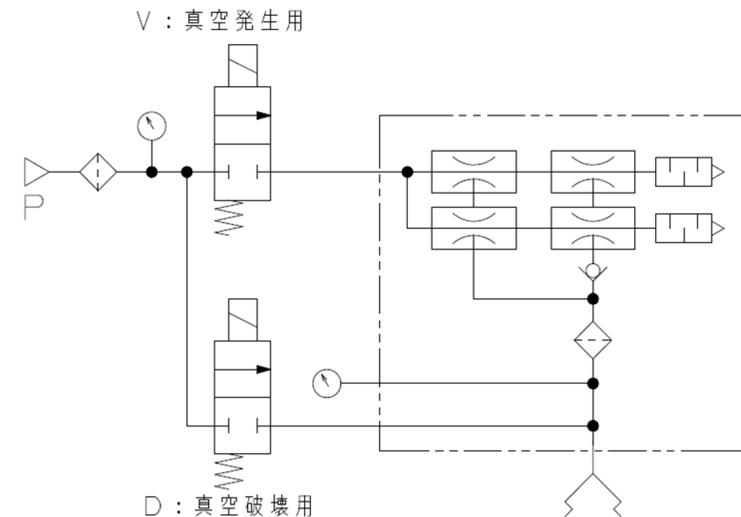
仕様

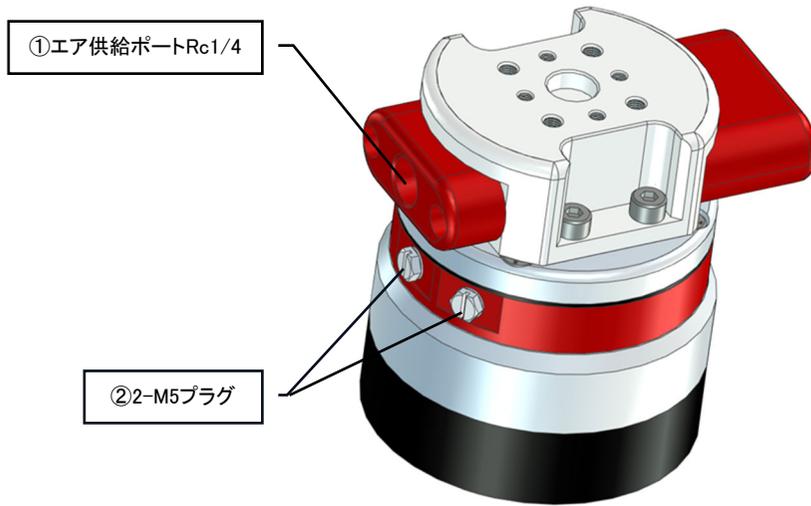
項目	$\phi 80$	$\phi 100$
供給圧力(Mpa)	0.15~0.55	
*真空度(-kPa)	-88	
*吸込流量(L/min)	200	
*空気消費量(L/min)	190	
*騒音値(dBA)	90	
リングパッド材質/耐熱温度	EPDM/90 $^{\circ}$ C	
サポートパッド材質/耐熱温度	ポリウレタン/70 $^{\circ}$ C	
製品質量(g)	521	661

*は供給圧力0.42MPa時の値

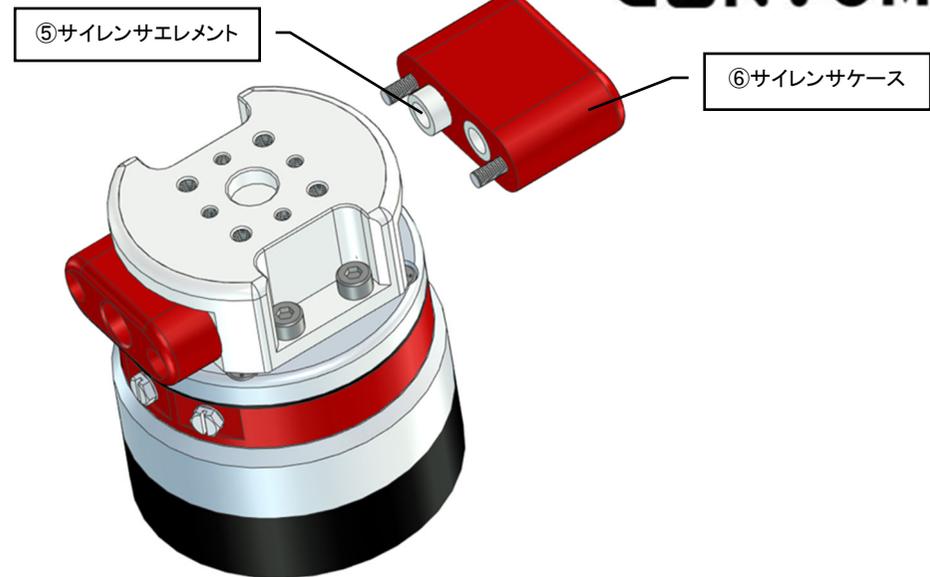
空気圧回路図

- 機器接続例(必要に応じてワークを離脱させるための破壊エアを用いてください)
- 1次エア供給用の機器(FRLや圧力計、ソレノイドバルブ)はお客様でご用意ください。





- ①エア供給ポート・・・φ6以上のエア配管用継手を取付けてご使用ください。
 ②2-M5プラグ・・・必要に応じて真空圧力計や破壊エアとの接続用ポートとしてご使用ください。
 ※表紙面の空気圧回路図を参考にしてください



- ⑤サイレンサエレメントの交換・・・⑥サイレンサケースを固定している2個の六角穴付ボルトを外して古いサイレンサエレメントを取り出し新しいサイレンサエレメントと交換してください。

出荷時、⑥サイレンサケースからの排気エアは下向きになっておりますが、上向きで使いたい場合はサイレンサケースを外し、向きを変更してご使用ください。

③リングパッド交換手順

～古いリングパッドの取り外し方～

- ・剥がす際は、ゆっくり剥がすと綺麗に剥がれます。
- ・剥がした面に残った粘着剤やゴミがないようアルコール等を用いて取り除きます。
 ※粘着剤やリングパッド片が残る場合は、市販の「シール剥がし」をご利用ください。

～新しいリングパッドの取り付け～

- ・スポンジの剥離紙を剥がします(取り難い場合はピンセットを用いてください)
- ・シワができないようにしっかり貼付けてご使用ください。

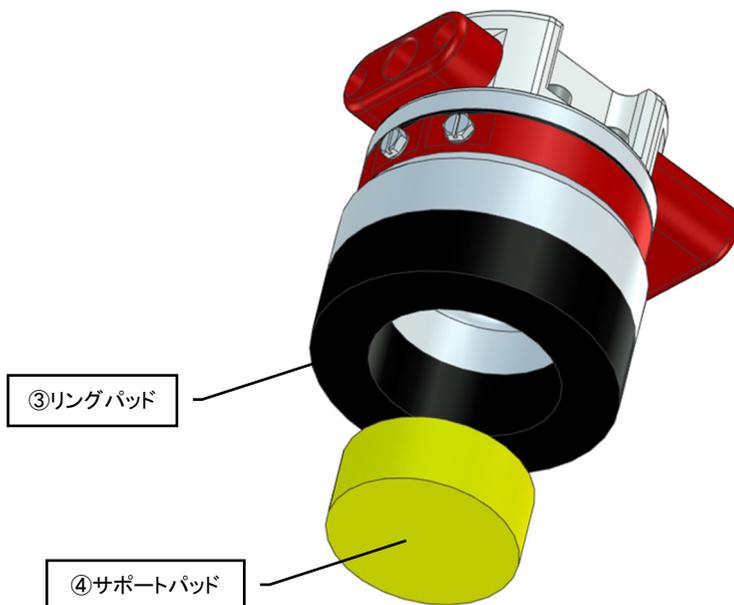
保守品一覧

下記の通り、保守部品を準備しておりますので必要に応じてご購入ください。

リングパッド保守品型式	質量(g)	本体型式
SGR-80-E20	7	SGR-80-S20-E20
SGR-100-E20	10	SGR-100-S20-E20

サポートパッド保守型式	質量(g)	本体型式
SGR-80-P20	1	SGR-80-S20-E20
SGR-100-P20	2	SGR-100-S20-E20

サイレンサエレメント保守型式	質量(g)	本体型式
SGR-SE(2個入り)	0.2	SGR全タイプ共通



- ③リングパッド・・・リングパッドが摩耗や裂け等で交換が必要になった場合、保守品を準備しておりますので右頁の保守品一覧及びリングパッド交換手順を参照ください。
 ④サポートパッド・・・出荷時はサポートパッドは取付けて出荷されておりますが外して使用も可能です。
 サポートパッドはビニール袋へのダメージを抑制する機能と併せて異物侵入を防ぐフィルタ効果があります。